

東陽倉庫、国内・国際拡大で増収増益、4-9月期

Edited By LogisticsToday On 2013/11/08

[東陽倉庫] 2014年3月期第2四半期連結決算（単位：百万円）

	2014年3月期第2四半期	2013年3月期第2四半期	増減
売上高	10,911	10,112	7.9%
営業利益	276	214	28.9%
経常利益	317	250	26.7%
当期純利益	246	160	53.5%

東陽倉庫が8日に発表した4-9月期決算は、国内、国際物流がともに堅調に拡大し、増収増益となった。

国内物流は、昨年増設した物流施設が期初から業績に寄与したほか、新規顧客の獲得、既存荷主の在庫積み増し、流通加工業務の取扱増加で、6億6400万円増の60億6100万円を売り上げた。

国際物流は、名古屋港の原材料・製品輸出入貨物の取扱いが低調に推移したものの、北米・東南アジア方面の国際複合輸送の取扱いが増加したほか、中古車輸出専用のモータープールが期初から業績に寄与し、部門売上高が46億6500万円となった。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/78603>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.